

事業計画書

事業名	美術でつなぐ
実施場所	DHARMA 沼津
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2021年4月1日～2022年3月31日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

- ・ DHARMA 沼津をはじめとした市場町周辺での展示やイベント。
- ・ アートを通して子供たちの創造性を育む取り組み。
- ・ アーティスト同士による意見交換の場の提供。（HUBとしての機能）
- ・ 若手アーティストの育成・支援。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

美術でつながり、集い、語らい、切磋琢磨し、人を育て、自らも成長する、それが私たち EN の役割です。私たちの表現が、何を生み出し、何をもたらすのかをみんなで考え、共に行動することで、地域の美術のハブとなり、様々な美術と出会える発信地となることを目指します。

◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
6月5日～27日	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。 <u>松根大樹・菅沼靖幸写真展（仮称）（新規事業）</u> 実施内容：現代美術としての写真展示 資料作成：チラシ、DMの作成、写真・ビデオ撮影による記録、広報物配布計画 展示準備：コロナ対策を行いつつ、コミュニケーションを図れる会場づくりを予定 実施場所：DHARMA 沼津
11月6日～28日	<u>平面作家4人展（仮称）</u> 実施内容：長橋秀樹、菅沼稔、松浦年延、相澤秀人による絵画作品中心の展覧会 資料作成：パンフレット又はリーフレット、チラシ及びDMの作成予定 展示準備：コロナ対策を行いつつ、十分な会場のリサーチの後作品設置 参加作家4人によるリアルおよびオンラインでのトークセッションの開催を検討 実施場所：DHARMA 沼津
3月5日～27日	<u>第2回 市場町アートフェス</u> （第1回は今年度3月に実験的に実施予定） 実施内容：EN主催の公募形式の展示、およびダンスパフォーマンスなど 資料作成：チラシ、DMの作成、写真・ビデオ撮影による記録、広報物配布計画 展示準備：コロナ対策を行いつつ、コミュニケーションを図れる会場づくりを予定 実施場所：DHARMA 沼津、吉田温泉
4月1日～3月31日	<u>こずわ幼稚園・第二園舎プロジェクト（仮称）</u> 実施内容：ENの芸術士による園児たちとの1年間にわたる創作活動 活動準備：資料作成、コロナ対策を十分に園長先生、保育士との会合や園児たちとの創作活動のための事前ふれあいを行う 実施場所：こずわ幼稚園

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

松根大樹・菅沼靖幸写真展（仮称）

- ・実際に来場する人だけでなく、ネットでの広がりが見込め EN の認知拡大が見込める。

平面作家 4 人展（仮称）

- ・実績ある作家の招聘により、多くの美術関係者の来場が見込める。

市場町アートフェス

- ・市場町自治会や吉田町温泉など近隣の住民や商店と連携し実施することで、地元とのつながりを強化する。

こずわ幼稚園・第二園舎プロジェクト（仮称）

- ・園児たちの自発的な発想力を養い、園児同士で協働する意識の醸成に寄与する。

成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松根大樹・菅沼靖幸写真展 来客予定数：100 名 ・平面作家 4 人展 来客予定数：100 名 ・市場町アートフェス 来客予定数：200 名 	指標の 検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>受付で来場者に対して芳名カードに署名してもらうことでカウントする。</p>
------	---	-------------	---

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

公益性 ・ 必要性	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>沼津には沼津西高をはじめ、誠恵高校、中央高校など美術を専攻する高校があるが、卒業後は東京や名古屋、大阪などの大学に進学してしまい、その後沼津に戻って来ないことが多いが、沼津にもユニークで魅力的な人たちがいて、沼津に戻っても活動出来る場所があることを認識してもらうことでの人材確保。</p>
地域性	<p>前身の E-space から引き続き、沼津市内の幼稚園などと連携して企画展示やワークショップを開催。沼津市だけに留まらず静岡市や富士宮市のギャラリーとも連携をし、幅広く人を呼べるような取り組みを行っている。特に DHARMA 沼津のある市場町の自治会および吉田温泉などと一緒に「市場町アートフェス」と称した複合的なアートのイベントを行う予定。</p>
先導性	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>ギャラリーでの単なる美術作品の展示に終わるのではなく、ワークショップやトークセッションなどを企画・実行して、人と人、人と場所をつなぎ、新たな可能性を生むことで、地域の創造性を牽引していく。</p>
発展性 ・ 継続性	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>毎月の定例会で実施した展示の振り返りについて、今後の展示について討議をして、現状に満足することなく活動を行っている。また 2 月から 1 か月間「ららぽーと」の「沼津コート」で EN の活動について、大型の平面作品と、過去のポスターと展示風景などを組み合わせたボードを作成し展示を行う。</p>
実現性 ・ 妥当性	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>コロナ禍に於いての展示について、体温測定、アルコール消毒、芳名帳から芳名カードに変更し、トークセッションについてもオンラインとリアルと組み合わせて実施するなどの感染症対策を行い出来る限り展示を開催する予定。</p>
活動に 対する 熱意	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>コロナ禍で展示ができない期間、展示会場づくりとして、手すりの設置、壁面づくり、ペンキ塗り、照明の設置などを自分たちの手で行い展示会場の充実を図った。また緊急事態宣言中も zoom での定例会を行い、展示再開に向けて計画を立てて、諦めずに準備をして展示の実現につなげた。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

●今後も DHARMA 沼津を美術の拠点として活動していくための収益改善の施策として、市場町アートフェスでの作家からの出品料として1点1500円、作品販売手数料として20%を得る。また沼津コートでの作品販売など様々な形で収益を得ることを検討する。

●幼児教育のための施策として、沼津市私立幼稚園協会と協力しながら、市内幼稚園・保育園との連携のもと「芸術士の派遣事業」について具体的な活動に展開させる。（幼稚園協会からの報酬として1事業40,000円の報酬を得る予定）

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

森美術館館長からのアドバイス

2020年11月に実施した4人展で、森美術館館長 片岡真実さんが来場。「DHRMA 沼津を中心にして沼津のアートイベントを展開すると面白いことができると思う」とのアドバイスをもらった。

電通グループ SDGs AWARD 2020 特別賞受賞

電通グループ社員のSDGsへの取り組みを賞する「電通グループ SDGs AWARD 2020」において、商店街の駄菓子屋に大きな桜の木に幼稚園児たちの手形で満開の花を咲かせるプロジェクト「みんなで花を咲かせましょ」を実施し、住み続けられるまちづくりに寄与したということで、個人の部で準グランプリを受賞した。